

令和6年度佐賀県健康づくり財団事業報告

I 庶務の概況に関する事項

財団運営のための庶務的事項として下記の会議等を開催しました。

1. 評議員会

① 定時評議員会（1回開催）

◇日 時：令和6年6月27日（木） 18時～18時40分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）令和6年度佐賀県健康づくり財団事業報告について

◇議 事

第1号議案 令和6年度佐賀県健康づくり財団決算について（監査報告）

② 書面評議員会（1回）

◇送付日：令和6年8月9日

◇決議日：令和6年8月23日

◇議 案：監事1名の選任について

2. 理事会

① 通常理事会（4回開催）

■第1回通常理事会

◇日 時：令和6年5月23日（木） 18時～18時45分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

第1号議案 令和5年度佐賀県健康づくり財団事業報告について

第2号議案 令和5年度佐賀県健康づくり財団決算について（監査報告）

第3号議案 特定資産取得資金積立計画（生化学自動分析装置）について

第4号議案 特定資産取得資金積立計画（乳腺超音波画像診断装置）について

第5号議案 令和6年度定時評議員会の日時・場所・議案について

第6号議案 定時評議員会において選任された理事による理事長、副理事長、専務理事、
常務理事の選定（互選）方法について

第7号議案 職務代理に係る副理事長の順序の決定方法について

第8号議案 顧問の委嘱方法について

■第2回通常理事会

◇日 時：令和6年9月12日（木） 18時～18時20分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

- 第1号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団事務局組織規程の一部改正について
- 第2号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団就業規則の一部改正について
- 第3号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団給与規程の一部改正について
- 第4号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団嘱託・臨時職員就業規則の一部改正について

■第3回通常理事会

◇日 時：令和6年12月12日（木） 18時～18時15分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

審議議案なし

■第4回通常理事会

◇日 時：令和7年3月6日（木） 18時～18時45分

◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇報 告

（1）代表理事及び業務執行理事の職務執行状況に関する報告について

◇議 事

- 第1号議案 令和7年度佐賀県健康づくり財団事業計画について
- 第2号議案 令和7年度佐賀県健康づくり財団収支予算について
- 第3号議案 令和7年度佐賀県健康づくり財団資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第4号議案 令和6年度佐賀県健康づくり財団特定資産積立金について
- 第5号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団事務局組織規程の一部改正について
- 第6号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団育児・介護休業等に関する規則の一部改正について
- 第7号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団職員給与規程の一部改正について
- 第8号議案 公益財団法人佐賀県健康づくり財団嘱託・臨時職員就業規則の一部改正について

② 書面理事会（1回）

◇送付日：令和6年8月7日

◇決議日：令和6年8月9日

◇議 案：監事1名の選任に関する評議員会への提案内容及び提案方法について

3. 常務理事会（42回開催）

毎週木曜日

ただし、通常理事会開催週は除く

4. 監査会（1回開催）

令和6年4月24日（水）

5. 委員会

- ① 事業推進委員会（12回開催）
- ② 学校検診委員会・学校心臓検診専門委員会合同会議（1回書面開催）
- ③ 臨床検査精度管理委員会
 - ・委員会（2回開催（うち1回は書面開催））
 - ・調査解析作業部会（3回開催）

6. その他の事業・会議

行事・会議等	開催日	場 所	出席者
第55回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会施設長会	4月13日（土）	JR博多シティ	枝國副理事長、清水課長
第55回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	7月6日（土） ～7月7日（日）	ホテル日航熊本	志田理事長、森永副理事長、枝國副理事長、佐野専務理事、甲佐常務理事、池田顧問及び事務局職員4名
2024年度日本対がん協会全国事務局長会議	7月11日（木）	国立がん研究センター新研究棟	清水課長
全国医師会共同利用施設施設長検査健診管理者連絡協議会	7月19日（金） ～7月20日（土）	タワーホール船堀	清水部長、川浪課長
第1回佐賀県がん対策等推進協議会子宮がん部会WG	8月7日（水）	佐賀県庁	田中（浩）主任
さが健康維新県民会議2024	9月4日（水）	ホテルマリターレ創世佐賀	清水部長
2024年度がん征圧全国大会	9月12日（木） ～9月13日（金）	大宮ソニックシティ	佐野専務理事、江口課員
令和6年度結核予防会複十字シール運動担当者第1回オンライン会議	9月20日（金）	オンライン	徳久課員
九州厚生局及び佐賀県による集団個別指導	10月16日（水）	佐賀勤労者総合福祉センター（メートプラザ佐賀）	佐野専務理事、坂尾課長補佐、飯盛主任
（日本サイコオンコロジー学会）がんサポートグループ企画・運営者のための研修会（WEB開催）	11月16日（土）	佐賀メディカルセンタービル	がん相談員（1名）
九州学校検診協議会	11月10日（日）	シーガイアコンベンションセンター	中島（真）主任、若林（直）職員
第54回九州地区結核予防婦人団体幹部講習会	11月14日（木） ～11月15日（金）	ニューウェルシティ宮崎	清水課長、木下課長補佐
2024年度日臨技精度管理調査総合報告会	11月23日（土）	幕張メッセ	森田主任

令和6年度第2回佐賀県臨床研修 運営協議会	11月25日(月)	佐賀メディカルセン タービル	佐野専務理事
令和6年度障害者職業生活相談員 資格認定講習	11月25日(月) ～11月26日(火)	メートプラザ佐賀	清水課長
令和6年度第2回復十字シール運 動担当者会議	12月3日(火)	結核予防会本部	松本課員
令和6年度佐賀県がん対策推進協 議会肺がん部会	12月16日(月)	佐賀県庁	甲佐常務理事
がん検診受診促進強化事業啓発品 制作業務に係る企画コンペ審査委 員会	12月24日(水)	佐賀県庁	清水課長
令和6年度九州学校検診協議会第 2回専門委員会	1月25日(土)	福岡県医師会館	中島(真)主任、若林 (直)職員、山岸職 員、若林(夕)職員
令和6年度佐賀県がん対策推進協 議会乳がん部会	1月27日(月)	佐賀県庁	福山主任
第76回結核予防全国大会	2月5日(水)	盛岡グランドホテル	甲佐常務理事、 武富(さ)職員
新しい公益法人制度説明会	2月7日(金)	福岡県吉塚合同庁舎	田中(涼)課長補佐、 恒松職員
令和6年度結核予防会・日本対がん 協会九州・沖縄各県支部合同会議	2月14日(金)	佐賀メディカルセン タービル	志田理事長、甲佐常 務理事、梶原局長、瀬 戸口次長、清水部長、 山田部長、清水課長、 門田課長、水町課長、 川浪課長、山口課長、 藤井課長補佐、吉永 課長補佐、田中(涼) 課長補佐、木下課長 補佐、川崎主任
令和6年度臨床検査精度管理調査 報告会	3月14日(金)	日本医師会館	川浪課長
令和6年度佐賀県がん対策等推進 協議会胃がん及び大腸がん部会	3月14日(金)	佐賀県庁	門田課長
第2回佐賀県がん対策等推進協議 会子宮がん部会WG	3月18日(火)	佐賀県庁	田中(浩)主任
結核予防会全国支部事務連絡会議 及び事業協議会研修会	3月26日(水)	アルカディア市ヶ谷	清水課長
令和6年度第3回佐賀県がん対策 等推進協議会	3月26日(水)	佐賀県庁	清水部長

Ⅱ 公益目的事業の概況に関する事項

公益目的事業として下記の8つの事業を実施しました。

1. 保健啓発事業
2. 調査研究事業
3. 保健活動従事者研修事業
4. がん患者保健支援事業
5. 健診事業
6. 健診結果フォロー事業
7. 関係団体への施設貸与事業
8. 臨床検査事業

1. 保健啓発事業

県、市町、佐賀県医師会、がん患者会等の各種団体と連携し、当財団が保有している専門的な知見（疾病、予防医学、医療、保健向上のための課題等）や情報（疾病罹患の状況、健診の方法や効果、県民自らできる健康づくりの取組み等）を活用して、健康づくりに関する正しい知識と予防思想の普及啓発に取り組みました。

（１）市町保健施策等への支援

市町の健康づくり担当者を対象とした会議を開催し、健康診断（以下「健診」という。）の普及や精度管理、有効な健診を実施するための意見交換を行うとともに、当財団が実施した健診結果の集計・分析結果や健診の課題等を紹介し、市町の保健事業の推進、当財団と市町との協力関係の構築を図りました。

なお、減少傾向にある受診者数が本年度も思うように改善しないことから、受診数の確保に向けての対策等について意見交換を行いました。また、がん検診率の向上に向けて、がん対策推進基本計画（国・県策定、H20年度～）が推進される中、市町ごとのがん検診の集計結果、がん・がん疑い受診者の追跡調査・分析の結果を各市町に提供し、市町の保健政策の推進を支援しました。

（市町健康づくり担当者を対象とした会議開催状況）

○第1回

- ◇日 時：令和6年9月6日（金）14時～15時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇内 容：1. 令和7年度特定健診及びがん検診等の料金説明
2. がん検診広域化事業（子宮・乳・対策型胃内視鏡）実績報告

○第2回

- ◇日 時：令和7年2月20日（木）14時～15時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇内 容：1. 令和7年度特定健診及びがん検診等の業務説明
2. HPV単独法の導入について

（２）講演会等を通じた啓発

健診受診率の低迷が続く中、県民の健康づくりへの関心を高める必要から、県内で開催される講演会やイベント等に、当財団職員等を積極的に派遣するとともに、一般県民向けに独

自の健康づくり講演会も開催し、啓発活動を充実してきました。

① 2024がん征圧県民のつどい

- ◇日 時：令和6年9月28日（土）13時～13時30分
- ◇場 所：アバンセ（佐賀市）
- ◇参加者：一般県民 約220名
- ◇広 報：新聞広告、市町広報、案内チラシ配布
- ◇講 演：「1年間の人工肛門生活と『がん啓発』に込める思い」
- ◇演 者：フリーアナウンサー 中井 美穂
- ◇ホワイエ：
 - ・がん相談コーナー、がん患者団体コーナー
 - ・レントゲンフィルム展示
 - ・細胞診画像展示
 - ・乳がん触診モデル展示
 - ・ピンクリボン運動キャンペーン
 - ・RFL紹介コーナー
 - ・生活習慣病情報コーナー（佐賀県国民健康保険団体連合会）
 - ・血管年齢測定（全国健康保険協会）
- ◇主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団
- ◇後 援：佐賀県、日本対がん協会、佐賀県女性と生涯学習財団、佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館、唐津赤十字病院、嬉野医療センター、佐賀県市長会、佐賀県町村会、佐賀県医師会、佐賀県歯科医師会、佐賀県薬剤師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県地域婦人連絡協議会、九州国際重粒子線がん治療センター、佐賀県国民健康保険団体連合会、佐賀県保険者協議会、全国健康保険協会佐賀支部、健康保険組合連合会佐賀連合会、佐賀産業保健総合支援センター、NPO法人クレブスサポート、サガテレビ、NHK佐賀放送局、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀、えびすFM、ぶんぶんテレビ、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、佐賀新聞社、西日本新聞社（順不同）

（3）各種イベントと連携した啓発

民間のイベント事業と連携し、当財団のブースを設けたり、検診車の見学会を行ったりして、県民の保健意識の高揚を図りました。

① リレー・フォー・ライフ・ジャパン2024佐賀

- ◇日 時：令和6年9月28日（土）15時30分～29日（日）11時
- ◇会 場：どんどんどんの森広場
- ◇主 催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会
公益財団法人日本対がん協会
- ◇内 容：
 - 1. 各患者団体活動ブースを設置（テント2張を使用）
コスモスの会、リボンの会、がんの子どもを守る会、日本オストミー協会佐賀県支部等各団体でチャリティ活動等を実施。
 - 2. 交流スペースを設置（出張“さんでーサロン in RFL”の開催）
（テント1張を使用）
スタッフにピアサポーター（患者会関係者）、がん相談員を配置。

患者団体と一般参加者との交流、一般参加者同士の交流のためのスペースを設置。

3. チームテント内での啓発活動（テント1張を使用）

- ・ がんに関するパネル掲示、各種資料の配布
- ・ チーム参加者休憩スペース

リレーウォークイベント会場にブースを設け、佐賀県がん患者団体等と協力し、がんに関する情報提供を行った。

② がん検診啓発活動

日本対がん協会発行の乳がん・子宮頸がん無料クーポン券を活用し、佐賀県健診・検査センター2Fで検診を実施し、受診者に対してがん検診の必要性を啓発するとともに、継続的な受診を呼びかけました。

（4）インターネットや広報誌を通じた広報・啓発

当財団のホームページ、広報誌『さが健財だより すこやか』により、生活習慣病等についての知識、健康づくりに取り組む事業所の紹介、健康づくりの実践のすすめなどの情報を提供しました。

① 『さが健財だより すこやか』の発行

- ◇発行回数：年間2回（夏号・新春号）
- ◇送付先：県、市町、医療機関、薬局、事業所等
- ◇発行部数：4,000部／各号
- ◇サイズ：A4サイズ／各号
- ◇ページ数：6ページ／各号

（5）公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会と連携した広報・啓発

① 結核予防週間の取組み及び複十字シール募金運動

- ・ 県知事の表敬訪問

結核予防会による複十字シール運動が8月1日より開始されることから、当財団では例年通り結核の現状報告と、複十字シール運動の意義を理解頂くと共に、結核撲滅に向けた対策推進に協力して頂くことを目的として7月31日（水）に県知事（代理の健康福祉部長）を表敬訪問しました。

- ・ ライトアップ

結核予防に関する普及啓発のため、結核予防週間（9月24日～9月30日）及び世界結核デー（3月24日）に、佐賀メディカルセンタービル西側を赤色にライトアップしました。

- ・ 募金活動

県庁各課や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等に対する募金活動、健康を守る佐賀県婦人の会の協力を通じた募金活動を実施し、その募金は公益財団法人結核予防会に集約して、結核に関する医療研究や広報活動等に活用されています。

② がん征圧月間の取組み及び募金活動

- ・ ポスター掲示及び配布

9月のがん征圧月間に佐賀メディカルセンタービル内の掲示板にがん征圧を呼び掛けるポスターを掲示すると共に、県、保健所、市町、国公立病院、県医師会会員、県歯科医師会会員、県薬剤師会会員、県婦人連絡協議会、報道機関等にポスター計1,000枚を送付しました。

・ 募金活動

啓発活動と合わせて、県や保健福祉事務所、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、事業所等の協力の下、がん征圧のための寄付金（募金）を集め、がん電話相談ダイヤル事業の財源の一部とするなど、がん対策に活用しました。

③ 保健関連刊行物による情報提供

結核予防会、日本対がん協会が、全国の支部を通じて収集した健診情報や保健に関する新たな情報を掲載した定期情報誌「複十字」（結核予防会隔月発行、無料）、「対がん協会報」（日本対がん協会毎月発行、有償購入）を、行政機関や公共施設、当財団が健診を実施している事業所等、約200カ所に送付して情報提供を行いました。

※上記保健啓発事業の財源

（１）～（４）の事業は、健診・検査事業収益を財源としています。ただし、（３）の一部は、日本対がん協会のクーポンを利用しています。（５）の事業は、結核予防会本部からの交付金、がん征圧募金及び当財団の健診・検査事業収益を財源としています。

2. 調査研究事業

健診・検査結果、追跡調査結果等のデータを集計分析し、健診・検査事業の精度管理、外部への情報提供に活用しました。

（１）事業年報等の報告書による情報提供

令和４年度に当財団が実施した全ての健診・検査のデータの集計分析結果や研究活動成果を事業年報として取りまとめ、当財団ホームページで公開しました。

なお、同データは、日本対がん協会でも全国集計及び分析を行い、「がん検診の実施状況」として公表されました。

- ◇内 容：・健診・検査事業における受診者数、受診率、精密検査率、疾病発見数（追跡調査結果）及びその経年変化状況など
・研究事業の発表成果等

（２）学会・学術集会等への参画

がん検診の精度の向上を図るため、がん検診の際のX線撮影や細胞診などに関する学会等に参画しました。

① 学会・学術集会

学会等名	開催日	場 所	出席者
第64回日本臨床細胞学会総会 春期大会（WEB 開催）	6月7日（金） ～6月9日（日）	大阪国際会議場	平野主任、田中（浩） 主任、江崎課員、中島 （秀）臨時職員、龍臨 時職員、築地臨時職

			員
第65回日本人間ドック学会 学術大会（WEB 開催）	9 月 6 日（金） ～ 9 月 7 日（土）	パシフィコ横浜（オン デマンド視聴）	甲佐常務理事、 藤野健診医、 健診部全職員
第53回日本消化器がん検診学会九 州地方会	9 月 28 日（土）	沖縄県医師会館	水口健診医 水町課長
日本医療検査科学会 第56回大会	10 月 4 日（金） ～ 10 月 6 日（日）	パシフィコ横浜	岩野課長補佐
日本臨床細胞学会秋期大会 （WEB 開催）	12 月 2 日（月） ～ 12 月 27 日（金）	幕張メッセ	原（美）課員
日本総合健診医学会 第53回大会	1 月 31 日（金） ～ 2 月 1 日（土）	グランドニッコー東 京ベイ舞浜	中原健診医 水町課長

② 研修会等

研修名	開催日	場 所	出席者
令和 6 年度国立保健医療科学院短 期研修 生活習慣病などに関する 研修	5 月 21 日（火） ～ 5 月 24 日（金）	オンライン	栗山主任
令和 6 年度日臨技九州支部 輸血部門WEB 研修会	9 月 15 日（日）	オンライン	川浪課長、橋田主任、 川内課員
令和 6 年度日臨技九州支部 病理細胞部門研修会	10 月 5 日（土）	熊本市民会館	田中（浩）主任
2024 年第 3 回人間ドック健診 専門医研修会	11 月 15 日（金） ～ 11 月 29 日（金）	オンライン	甲佐常務理事
佐賀県医師会医療安全・院内感染 防止対策医療従事者研修会	11 月 21 日（木）	佐賀メディカルセン タービル	深川課員、内野課員、 小柳主任、成清課員、 溝口課員
（秋田県）生活習慣病従事者研修 会	11 月 23 日（土）	オンライン	水町課長
令和 6 年度胸部画像精度管理研究 会	12 月 12 日（木）	結核予防会結核研究 所	堤課員
令和 6 年度日臨技九州支部一般検 査部門卒後教育セミナー	12 月 14 日（土） ～ 12 月 15 日（日）	佐賀大学医学部附属 病院	成清課員
（佐賀県）令和 6 年度地域保健 福祉従事者研修会	1 月 9 日（木）	佐賀県庁	眞島主任、栗山主任、 小原課員、永渕課員、 野田課員
令和 6 年度健診実施機関等事務連 絡会議	1 月 24 日（金）	オンライン	池田主任、末次主任、 栗山主任、山田（美） 課員、野田（幸）課員、 古川課員、村田課員
（日本対がん協会）第45回保健 師・看護師研修会	3 月 11 日（火）	オンライン	吉永課長補佐、田中 （秀）課長補佐、野田 （優）主任、小原課員

(公益財団法人日本対がん協会・ 公益財団法人結核予防会) 令和6 年度診療放射線技師研修会	3月12日(水) ～3月14日(金)	オンライン	山田(康) 課員
前立腺がん検診講演会	3月21日(金)	多久市中央公民館	服巻主任、上野課員

(3) がん検診精度管理事業(県委託事業)

がん検診の診断結果、医療機関に対する追跡調査で把握した最終診断結果等を検証し、がん検診の精度管理、検診技術の向上に努めました。

① 肺がん症例検討及び検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和7年3月14日(金)
- ◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 1階 読影室
- ◇対象者：医師、医療関係者
- ◇演 題：「令和5年度検診で発見された症例について」
- ◇演 者：肺がん検診読影委員長・佐賀大学医学部附属病院 放射線科 中園 貴彦
佐賀県健康づくり財団 常務理事 甲佐 和宏

② 乳がん症例検討及び検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和7年3月7日(金)
- ◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 1階 読影室
- ◇対象者：医師、医療関係者
- ◇演 題：「令和4年度検診で発見された症例について」
- ◇演 者：乳がん検診読影委員長・如水会今村病院 岸川 圭嗣

③ 子宮(頸)がん症例検討及び検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和6年12月1日(土)
令和7年3月15日(土)
- ◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

④ 胃がん検診技術の評価検討

- ◇期 日：令和6年10月25日(金)
令和7年3月21日(金)
- ◇場 所：佐賀メディカルセンタービル 1階 読影室

(4) 佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会事業

令和2年度から全20市町で実施されている胃内視鏡検診を円滑に、また効率的、効果的に実施するために、運営委員会を開催した。

① 令和6年度第1回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

- ◇期 日：令和6年10月1日(火)
- ◇開催方法：書面会議
- ◇参加者：41名

② 令和6年度第2回佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会

◇期 日：令和7年3月21日（金）

◇開催方法：書面会議

◇参加者：41名

（5）臨床検査精度管理事業（佐賀県医師会、佐賀県臨床検査技師会との共催）

① 佐賀県医師会臨床検査精度管理調査

◇調査期間：令和6年10月9日（水）～19日（土）

◇参加施設：191施設（調査対象施設 50施設／一般参加医療機関 141施設）

② 佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会

◇日 時：令和7年2月15日（土）15時00分～17時30分

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇参加者：67名（医師、臨床検査技師他）

◇内 容：①臨床検査精度管理調査の解析報告

②情報提供

「臨床検査におけるAIの活用」について

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 ビジネスイノベーション本部

峰松 幸久

「AIを応用した末梢血細胞解析アルゴリズムの評価」について

佐賀大学医学部附属病院 検査部 臨床検査技師 吉原 由利重

③特別講演

「心不全診療の最近の知見ーバイオマーカーの役割と薬物療法を中心にー」

佐賀大学医学部循環器内科 特任教授 田中 敦史

※上記調査研究事業の事業実施形態・財源

（1）、（2）、（5）は、財団独自の事業で、健診・検査事業収益を財源としています。（3）の事業は、佐賀県からの委託事業であり、受託料を財源としています。（4）の事業は、市町からの委託事務であり、委託料を財源としています。

3. 保健活動従事者研修事業

健診・検査や特定保健指導等の業務に従事する医療資格者のための研修等を実施し、健診等に関する知識・技術の向上を図りました。

（1）がん検診従事者講習会（県委託事業）

① 佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会及び佐賀県市町対策型胃内視鏡検査運営委員会・胃がん検診内視鏡検査研修会

○第171回

◇期 日：令和6年6月8日（土）16時～17時45分

◇会 場：ホテルマリタール創世 佐賀 グラツィアホール及びWEB開催

◇対象者：医師、医療関係者

◇基調講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授 江崎 幹宏

演 題：「佐賀県における対策型内視鏡検診の現状～年次報告～」

演 者：佐賀大学医学部附属病院 消化器内科 講師 坂田 資尚

演 題：「2022年度の佐賀県大腸癌検診結果と経年変化」

演 者：佐賀大学医学部附属病院 消化器内科 准教授

光学医療診療部 部長 下田 良

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 副会長

佐賀県医療センター好生館 副館長 消化器内科 部長 緒方 伸一

演 題：「胃内視鏡検診ブラッシュアップ：Post H. pylori 時代の胃内視鏡診断」

演 者：松山赤十字病院 副院長（兼）消化器内科 部長 蔵原 晃一

○第173回

◇期 日：令和6年12月14日（土）16時～17時35分

◇会 場：メルキュール佐賀唐津リゾート 2階 メインホール及びWEB開催

◇対 象：医師、医療関係者

◇基調講演

座 長：唐津赤十字病院 内科 第1内科 副部長 宮原 貢一

演 題：「大腸内視鏡検査前処置による偶発症について」

演 者：済生会唐津病院 内科 副部長 樋高 秀憲

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授 江崎 幹宏

演 題：「食道X線検査—食道表在癌拾い上げ診断および精密検査の実際—」

演 者：医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ

医療技術本部 内視鏡検査部 小田 丈二

○第174回

◇期 日：令和7年3月8日（土）16時～17時35分

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール及びWEB開催

◇対 象：医師、医療関係者

◇基調講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 理事

佐賀大学医学部附属病院 消化器内科 准教授

光学医療診療部 部長 下田 良

演 題：「胃癌化学療法と内視鏡」

演 者：佐賀県医療センター好生館 消化器内科 部長 富永 直之

◇特別講演

座 長：佐賀県胃癌・大腸癌検診医会 会長

佐賀大学医学部 内科学講座 消化器内科 教授 江崎 幹宏

演 題：「高齢者における大腸がんスクリーニング内視鏡の現状と課題」
演 者：広島大学大学院 医系科学研究科 消化器内科学 部長 岡 志郎

② 佐賀県肺がん対策医会セミナー

○第2回（第214回佐賀県胸部疾患アーベント）

◇期 日：令和6年10月25日（金）19時～20時30分

◇会 場：ガーデンテラス佐賀 ホテル&マリトピア 3階 グランコート

◇対象者：医師

◇一般演題

座 長：医療法人ひらまつ病院 院長 加藤 雅人

演 題：「令和4年度 佐賀県健康づくり財団における佐賀県肺がん検診結果報告」

演 者：（公財）佐賀県健康づくり財団 常務理事 甲佐 和宏

◇特別講演

演 題：「ここがポイント～肺癌周術期治療の最前線とALK陽性肺癌の新展開～」

演 者：久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門
准教授 東 公一

○第3回（第215回 佐賀県胸部疾患アーベント）

◇期 日：令和7年1月24日（金）18：30～20：00

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇対 象：医師

◇学会報告

座 長：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 特任講師 中島 千穂

演 題：「第65回日本肺癌学会学術集会の報告」

演 者：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 梶原 心

◇一般演題

演 題：「肺がんに対する最新の治療トピックス」

演 者：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 小楠 真典

◇特別講演

座 長：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 診療教授 高橋 浩一郎

演 題：「肺がん患者の在宅医療について」

演 者：医療法人葡萄の木 ぶどうの木クリニック 院長 山本 巻一

③ 子宮（頸）がん検診従事者講習会

○第1回

（佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「佐賀産婦第230回学術研修会との共催」）

◇期 日：令和6年12月1日（日）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール及びWEB開催

◇対 象：医師

◇一般演題

- ・「アンギオテンシンⅡ受容体拮抗薬（ARB）と妊娠における薬剤師の意識調査～プレコンセプションケア」

- NHO佐賀病院 産婦人科 小畑 美加
- ・「帝王切開癒痕部妊娠を繰り返した1例」
佐賀県医療センター好生館 産婦人科 神下 優
 - ・「胎児期の診断が困難であったクロール下痢症の一例」
佐賀大学医学部 産科婦人科学 小林 瑞季
 - ・「子宮内感染を伴う切迫早産に対する治療の有効性」
NHO佐賀病院 産婦人科 下村 峻司
 - ・「当院における経膈的内視鏡手術による付属器手術の検討」
佐賀県医療センター好生館 産婦人科 安永 牧生
 - ・「縫合糸遺残を外来子宮鏡手術で治療した3例」
高木病院 産婦人科 大原 紀子
 - ・「子宮頸癌の同時化学放射線治療法（CCRT）後に発生した子宮体癌の一例」
佐賀大学医学部 産科婦人科学 山崎 温詞
 - ・「育児休業医師・復職医師を対象としたリスク・リカント教育の試み」
佐賀大学医学部 産科婦人科学 梅崎 靖

○第2回

（第41回佐賀県臨床細胞学会および佐賀県産婦人科医会・佐賀産科婦人科学会「子宮がん研修会」との合同開催）

◇期 日：令和7年3月15日（土）

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル4階 城内記念ホール

◇対 象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

◇一般演題

座 長：独立行政法人 国立病院機構佐賀病院 内橋 和芳、岩永 浩輔

演 題：「分腎尿細胞診で診断し得た小細胞診の一例」

演 者： 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 検査部 原 成美

演 題：「迅速細胞診で推定し得た小細胞診の1例」

演 者： 佐賀大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 水元 栞

演 題：「甲状腺髄様癌の一例」

演 者： 唐津赤十字病院 検査技術課 高田 知佳

◇教育講演

座 長：地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 病理診断科部長 森 大輔

演 題：「リンパ腫の分類と病理、細胞診」

演 者： 佐賀大学医学部病因病態科学講座 診断病理学的分野 教授 加藤 省一

◇特別講演

座 長：佐賀大学医学部附属病院 産科婦人科 教授 横山 正俊

演 題：「子宮頸がん検診の行方 ―変わりゆく細胞診の役割―」

演 者： 昭和大学医学部 産婦人科学講座 教授 松本 光司

（2）保健指導支援ステーション事業（県委託事業）

① 基礎研修コース

特定保健指導に従事する人材の育成と活用を目的に、厚生労働省の研修ガイドラインに沿った研修を開催しました。

【基礎研修①】

- ◇期 日：令和6年10月20日（日）・11月10日（日）
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇対象者：特定保健指導従事者
- ◇修了者：20名
- ◇内 容：・「特定健診・特定保健指導の理念・制度・仕組み」
- ・「特定保健指導の流れ、評価」
 - ・「食生活に関する保健指導の実際」
西九州大学 健康栄養学科 教授 久野 一恵
 - ・「喫煙に関する保健指導の実際」
 - ・「保健指導の実例」
佐賀県健康づくり財団 常務理事 甲佐 和宏
 - ・「身体活動に関する保健指導の実際」
福岡大学 スポーツ科学部 教授 桧垣 靖樹
 - ・「口腔衛生に関する保健指導の実際」
 - ・「生活習慣病予防のための口腔知識」
福山歯科クリニック 院長 福山 雅大
 - ・「アルコールに関する保健指導の実際」
肥前精神医療センター 医師 松口 和憲
 - ・「初回面接・面接演習」
佐賀大学医学部 看護学科 統合基礎看護学講座
講師 柴山 薫
 - ・「保健指導の実際」
小城市 健康増進課 係長 原田 珠美
 - ・「全体のまとめ／自己学習に向けたヒント」
佐賀県 国民健康保険課 主任保健師 田中 久美子

【基礎研修②】

- ◇期 日：令和6年12月8日（日）
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇対象者：特定保健指導従事者
- ◇修了者：9名
- ◇内 容：・「特定健診・特定保健指導、生活習慣病予防に関する最新情報」
佐賀県産業医学協会 理事長 後藤 英之
- ・「服薬のための保健指導」
キタ薬局 北 雄一郎
 - ・「行動変容の理論と実践、困難事例の検討」
あだち健康行動学研究所 所長 足達 淑子
 - ・「保健指導の効果分析、佐賀県の現状を知る」
佐賀県国民健康保険団体連合会 保健師 永渕 めぐみ
 - ・「全体のまとめ（質疑・応答）」
佐賀県国民健康保険課 主任保健師 田中 久美子

② 指導力向上研修コース

特定保健指導従事者が、保健指導における具体的なアプローチに必要な専門的知識や技術を習得し、対象者の行動変容に有効な保健指導が実施できるようになることを目的に、標記研修を開催しました。

【Aコース】

- ◇期 日：令和6年12月15日（日）
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
- ◇対象者：特定保健指導従事者
- ◇修了者：49名
- ◇内 容：「身体活動・運動に関する保健指導」
筑波大学 体育系 教授 中田 由夫

【Bコース】

- ◇期 日：令和7年1月19日（日）
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
- ◇修了者：48名
- ◇内 容：・「特定健診における糖尿病患者割合は全国トップクラス～いかに実践的かつ効率的な個別指導を行うか～」
佐賀県医療センター好生館 糖尿病代謝内科 部長 吉村 達
- ・「食生活の基礎は幼少期に形成される～こどものお手本となるように。大人の食生活改善へのアプローチ～」
佐賀県医療センター好生館 小児科 医師 伊東 優哉

③ 人材登録事業

研修で育成した特定保健指導業務に従事できる有資格人材を、特定保健指導実施義務を担う市町等の保健指導事業に適切に活用し、特定保健指導を円滑に行うために、人材の登録を行い、県内健康保険の各保険者に情報提供しました。

（3）佐賀県市町対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（研修会）

がん検診に関する国の指針の改正（平成28年4月1日施行）に伴い、胃がん検診の方法に胃内視鏡検診が導入されたため、その精度管理のための研修事業を実施しました。

研修会の内容は、上記3（1）がん検診従事者講習会の②～⑤の研修会に同じです。

※上記保健活動従事者研修事業の実施形態・財源

（1）の事業は、佐賀県からの委託事業であり、委託料を財源としています。（2）の事業は、佐賀県からの委託事業で、委託料を財源としています。なお、当該事業は、佐賀県、県内市町、佐賀県医師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、健保組合、全国健康保険協会佐賀県支部、共済組合の代表者で構成する企画会議で、研修計画等を決定し、事業を推進しています。（3）の事業は、市町からの委託事務で、委託料を財源としています。

4. がん患者保健支援事業（県委託事業）

平成27年9月に佐賀県がん総合支援センターを設置し、がんの患者・家族や遺族など、がんに関する悩みを持つ方に対して、不安や悩みの解消、治療・日常生活への意欲の増進等を支援

するため、面談や電話相談、患者等間の交流事業を実施しました。

また、個々のがん患者等に対しては、面談や電話相談と交流事業で相乗的な支援ができるよう取り組みました。

(1) がん相談事業

電話相談業務専任の相談員（週5日の相談日を保健師・看護師5名で分担）を配置し、相談専用ダイヤルを設けて、がん患者やその家族をはじめ、がんに関する悩みを持つ県民からの相談に対応しました。

◇相談開設日：毎週 月～金曜日 9時30分～13時00分 14時00分～16時30分

◇電話番号：0120-246-388（フリーダイヤル）

◇広報：当財団のホームページ、ポスターの掲示（医療機関等）
検診車ボディへの表示、チラシの配布、新聞広告（無償）等

◇電話相談件数：230件（令和5年度：136件）

◇面談件数：226件（令和5年度：233件）

(2) がん患者交流事業

がん患者及びその家族、遺族を対象に、講演会又はレクリエーション等の催事及び参加者同士が交流できる意見交換会を実施しました。

なお、社会福祉士、臨床心理士、がん相談員、保健師等の医療有資格者及び県内がん患者団体代表者等（ピアサポーター等）が参画しました。

① がん患者・家族等交流会

【がん患者・家族つどいの会】

○第1回

◇日時：令和6年7月21日（日）13時～16時

◇場所：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
3階 研修室

◇参加者：22名

◇内容：1. 「小物作り～虫よけアロマスプレーづくり」

宮園 幸子

2. 親睦・交流会・アンケート記入

3. 協力団体との反省会

○第2回

◇日時：令和6年11月17日（日）13時～16時

◇会場：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
3階 研修室

◇参加者：32名

◇内容：1. 「心地よい香り～お香調合体験～」

中町 美佐子

2. 親睦・交流会・アンケート記入

3. 協力団体との反省会

○第3回

◇日時：令和7年3月16日(日) 13時～16時

◇会場：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ
3階 研修室

◇参加者：31名

◇内容：1. 「あんこのお花」

吉田 佐織

2. 親睦・交流会・アンケート記入

3. 協力団体との反省会

【がん遺族つどいの会】

○第1回

◇日時：令和6年8月19日(月) 19時～20時30分

◇場所：佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ

◇参加者：5名

◇内容：1. 交流会

2. 反省会

○第2回

◇日時：令和7年1月27日(月) 19時～20時30分

◇会場：佐賀メディカルセンタービル1階 さん愛プラザ

◇参加者：5名

◇内容：1. 交流会

2. 反省会

② 地域型がんサロン事業

各地域からの交流会への参加希望に十分に應えることができないため、各地域のがん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる地域型がんサロン（地域版がん患者等つどいの会）を開催しました。

◇開催時期：毎月又は隔月1回

◇開催場所：県内4カ所（鳥栖、多久、唐津、杵島）

③ 常設型がんサロン事業

佐賀メディカルセンタービル1階に常設のがんサロン（さん愛プラザ）を設置し、がん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる場所を提供しました。

◇開催場所：佐賀メディカルセンタービル1階

◇開設日時：毎週月～金曜日 9時00分～17時00分

毎月原則第3日曜日 13時00分～16時00分

◇スタッフ：がん相談員、ピアサポーター、社会福祉士

◇内容：がん経験者、その家族等を対象にした交流、情報交換、相談の場を提供

◇利用者件数：791件（令和5年度：899件）

(3) がんピアサポーター養成事業

上記の地域型がんサロン事業をはじめ、県内の医療機関やがんサロン等において、ピアサポーターとして活動する人材を養成するための研修会を開催しました。

① 第1回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

- ◇日 時：令和6年6月30日（日）13時～16時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール
- ◇参加者：25名
- ◇内 容：1. 「心に寄り添うってどんなこと？～生と死を考える授業から学ぶ～」
佐賀女子短期大学 こども未来学科 特任教授 白濱 洋子
- 2. グループワーク 「ワールドカフェ」

② 第2回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

- ◇日 時：令和6年10月27日（日）13時～16時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇参加者：18名
- ◇内 容：「コミュニケーションスキルのさらなる向上をめざして」
西九州大学 子ども学部 心理カウンセリング学科
教授 安藤 満代

③ 第3回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

- ◇日 時：令和7年2月9日（日）13時～16時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇参加者：25名
- ◇内 容：「コミュニケーション技術を磨く」
佐賀大学医学部附属病院 精神神経科 助教 松島 淳

(4) その他

① 佐賀県がん患者支援団体交流会

県内には、30ヶ所以上のがん患者支援団体のがん患者やその家族等の悩みに寄り添った活動を行っています。しかし、支援団体間の交流の機会が今まで持たれておらず、運営方法について課題を持つ団体も少なくありません。このことから、県内のがん患者支援団体等の連携を強化及びがん患者支援者同士の意見交換や情報交換の場として、「佐賀県がん患者支援団体交流会」を開催しました。

- ◇日 時：令和6年7月28日（日）13時～16時
- ◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 3階 研修室
- ◇参加者：16名
- ◇内 容：・活動報告会
・意見交換会

・アンケート記入

② がん講座

◇日 時：令和6年11月24日（日）13時～16時

◇会 場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

◇参加者：30名

◇内 容：1. 「肝臓がん膵臓がんの内科診療について」

佐賀県医療センター好生館 肝胆膵内科 部長 濱岡 和宏

2. 「肝臓がん膵臓がんの外科診療について」

佐賀県医療センター好生館 肝胆膵外科 部長 三好 篤

3. 交流会

③ A Y A week2025啓発活動

◇日 時：令和7年3月12日（水）16時～18時

◇会 場：佐賀駅改札前広場

◇主 催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団、佐賀県

◇内 容：・A Y A世代をターゲットにがん検診の啓発活動

・A Y A week2025を紹介するカードを入れたポケットティッシュや絆創膏を配布

・さん愛プラザがん相談の案内パンフレット・フラッグの展示

※上記がん患者保健支援事業の実施形態・財源

（1）～（4）の事業は、佐賀県からの委託料、健診・検査事業による収益及び募金収益を財源としています。

5. 健診事業

令和6年度は、巡回健診及び施設健診の事業を計画に基づき、概ね実施しました。

なお、令和7年度は、佐賀県・市町と連携した受診勧奨をより推進すること、県内事業所へ各種健康診断を広報すること、健診対象者に受診の大切さを働きかけることなどに努めます。また、受診者数は年々、人口動態などの影響で減少傾向にあることから、健診事業規模の適正化を図ります。

（1）施設健診

施設健診では、「人間ドック」、「事業所健診」、「毎日健診（市町健診）」などの各種健康診断を佐賀メディカルセンタービル2階で実施しました。1日100名程度の受診受入れを行い、受付時間の時差設定や土日実施（不定期）など、受診希望者の都合に合わせて受診しやすい受入体制を整えました。また、健診受診エリアを男女別で設けており（一部共有）、安心して、快適に受診できるよう環境整備や、大腸CT検査導入などのオプション検査の充実に努めました。

この他、医療機関よりご紹介の患者にCT検査、超音波検査、内視鏡検査（上部・下部）などを施行するなど、医療機関の保険診療を支援しました。

（2）巡回健診

佐賀県から無償で貸与された検診車（17台）及び財団整備の検診車（3台）により、過疎

地域や山間部地域の住民、受診者数が少ない学校や施設の児童・生徒、事業所の就労者等地理的、時間的な制約などから健診受診機会が制約される方々のため、巡回方式により県下全域で巡回健診を実施しました。

なお、市町住民健診受診が減少傾向の中、健診日程調整を行い、市町の要望に合わせ健診機会を提供し、受診者数の確保に努めました。

① 受診機会の拡大のための事業

健診受診機会の選択肢を広げる観点から、通常のX線撮影装置では撮影が困難な障害者等に対するポータブル撮影や、受診者の利便性に配慮した公民館健診などを実施しました。また、土・日・祝日の健診や夜間健診のほか、乳がん検診・子宮がん検診などの女性向けの検診については、女性スタッフだけのレディースデーを設けるなど、健診実施者のニーズに積極的に対応し、受診しやすい健診環境づくりに取り組みました。

＊土日祝日健診 82日間

＊夜間検診 7日間

＊レディースデー（女性向け検診日） 9日間

〔実施主体による事業区分〕

当財団が行っている健診・検査事業は、実施主体によって分けると以下のようになります。

- ・市町が実施する特定健康診査、がん検診等
法令等：「高齢者の医療の確保に関する法律」「健康増進法」等
対 象：市町の住民
- ・事業所健診
法令等：労働安全衛生法等
対 象：事業所の労働者
- ・学校が行う生徒、職員の健診
法令等：学校保健安全法
対 象：学校の児童、生徒、学生及び職員
- ・事業所、学校、施設等が行う結核検診
法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
対 象：事業所の労働者、学校の学生・生徒等、施設の入所

※上記健診事業の実施形態・財源

（１）～（２）の上記健診の実施者（市町、学校等管理者、事業主等）からの依頼を受けて実施しており、健診・検査事業の収益を財源にしています。

6. 健診結果フォロー事業

（１）結果説明会の支援等

市町が行う健診実施後の受診者への結果説明会などに当財団の保健師を派遣し、住民個々の保健への理解促進と健康管理についての指導を行うとともに、要精密検査の対象者には個別の受診勧奨を実施しました。

（２）特定保健指導事業

特定健康診査後の特定保健指導が必要な対象者に対して、保険者からの委託を受け、専門

的な保健指導を実施しました。

※上記健診結果フォロー事業の実施形態・財源

（１）の事業は、一部（個別指導を内容とする結果説明会）は保健指導事業収益を財源とし、その他は、健診・検査事業収益を財源としています。（２）の事業は、保健指導事業収益を財源としています。

7. 関係団体への施設貸与事業

当財団が保有する城内記念ホール（４階）及び研修室（３階）について、当財団の用途に優先使用した上で、県民の健康増進及び疾病の予防に資する団体へ、施設を貸与（公益財団佐賀県健康づくり財団研修施設使用規程に基づき、使用料を徴収）しました。

（令和６年度実績） 貸与件数：１４０件

8. 臨床検査事業

県内医療機関の診療支援の一環として、検体検査を主体とし、医療機関から委託される尿・糞便等検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、微生物学的検査、病理学的検査を実施しました。この検査事業は、医療機関等が適切な診断・治療を行い地域医療の向上、県民の健康増進に寄与するために令和６年度から公益目的事業として実施しました。

臨床検査の実施に当たっては、（１）信頼性のある精度の高い検査実施のため、日本医師会、日本臨床衛生検査技師会などが実施する外部精度管理調査に参加し、精度管理の向上に取り組みました。（２）採算性に乏しい検査実施として、手間や時間がかかり採算が取れない細菌検査・輸血検査等を受託、また、過疎地域や山間部地域などを含め県内医療機関へ委託検体数の多寡にかかわらず原則２回の集配訪問、更には緊急検査など特別回収で適切かつ迅速な診療支援に努めました。（３）医療ＤＸを活用した医療機関支援として、インターネットを活用した臨床検査データ通信システム「Ｗｅｂきゃどらいん」によるＩＴ支援に加え、「電子カルテとの中継器システム」による迅速かつ、利便性の高い検査サービスを提供し、希望する施設へシステムの導入を進めました。（４）医療機関の精度管理事業として、県内医療機関における臨床検査測定値（検査結果）の精度向上を図るために県医師会、県臨床検査技師会と共催で臨床検査精度管理調査を実施し、その結果を広く関係者に還元する報告会を開催しました。